

とまとーく 7号

(段ボール増肥ニュース改)

トマトの勉強会ニュース 81

2022/8/1

大田区田園調布本町 37-13

Tel 03-37221-8046

Fax03-3721-8082



この通信は、トマトの会
(Since2005) のイベントに参加した方に BCC でお送りしています。

昔ながらの

トマトの勉強会

略称：トマトの会
社会教育関係団体)

SINCE 2005～



トマトの会は、

地域で暮らす方々と、食や農、子ども教育、環境など幅広い話題で自由に語り合うことを望んでいます。

コロナ禍、気候変動、カルト宗教・・・未来に問題が山積する昨今です。

オーちゃんネットでつながりましょう。

「語り愛・学び愛」(会費制・軽食付)

トマトの会で知り合った皆様と再会を楽しみ、楽しい話題でひと時を過ごす企画です。

話題を提供する人(専門家など)を囲んで月2回、土曜日の2時間を過ごします。

哲学カフェ



哲学と言えば堅苦しく聞こえますが、普段の言葉で前向きに人生を生きていくヒントをいただくトークで楽しみます。話題を提供する人は少壮哲学者のダビデ君(42歳)。

イタリア出身。東大で日本の仏教や風俗、習慣、歴史を学び、西洋の歴史や文化を語ることで第一号者。西洋のこともたくさん学べるでしょう。日本語も達者。大田区から観光大使も委嘱されている稀有な方です。



10月15日開始

話題「今でも使える、生きた哲学史」

講師：G.-E. ダビデ (国籍：イタリア)

東京大学・人文社会系研究科卒

哲学博士；慈恵医科大学付属・看護専門
門学校他で倫理学、哲学講師。大田区
観光大使。

場所：田園調布本町 個人宅

日程；各月 土曜日 14時～16時

今年度予定；22年10月～23年9月

10月15、29；11月12、16；12月3、
17；1月14、28；2月4、18；3
月11、25；4月8、22；5月13、27；
6月10、24；7月15、29；8月12、
26、9月16、30

講師からひと言：

哲学はすべての役に立ちます。

我々ヨーロッパ人が2000年間も受け
継いできた歴史、思考法をご紹介します。
内容はヨーロッパの高校で分かりやすく
学ばれているものです。哲学を生活のど
の局面でも使える「生きた思想」として
お伝えしたいと思います。

○レベル：高校生

○目的：ものの見方、考え方。

直面している問題への自信をもって判断
する力を身につけましょう。

詳細は下記にお問い合わせください。

☎山代玉緒 tamawoo@hotmail.com

☎090-1776-0898

嶺町文化センター祭りに出展準備

今年は11月26、27日に久しぶりに開く
方向が決まり、8月6日に準備総会が開
かれました。

コロナ禍の中、様々な制約ありますが、
トマトの会は、下記の企画案で実行可能
なものを選んで参加したいと思います。

○哲学カフェ（大田区観光大使、エマニ
エル・ダビデ博士）、

○古式飼育和牛&ワーコム米（トマトの
会推奨農家作品解説）

○大田区の伝統ミカン苗？展示すそ分け

協賛 ミュージカル

大田芸術フェスティバル

大田区民プラザ 11月19日（土）

トマトの会が誕生に与かったミュージ
カル研究会（Since2011）が出演します。
現在、感染に注意しながら石川町文化セ
ンター、嶺町文化センター、東玉川会館
（世田谷区）などで歌と踊り、演劇など
練習をしています。出演題名は「Cats・
Land ルクラリア」です。

○英語サロン(Since2002)

Learn to live together

多文化共生社会はもう当たり前。

楽しく英語を学びなおす目的で、ZOOMを
使いNHKテキストで月二回学んでいます。
コロナが終結するとサロン風の交流を行
います。もちろん外国人の飛び入りも。

○段ボール堆肥教室(Since2009)

小規模に開催しています。

3月24日以降、少人数開催に踏み
切りました。

コロナ禍とウクライナ情勢などの
不安で堆肥基材の急激な高騰が頭
痛の種です。

トマトの勉強会について

問い合わせ歓迎

昔ながらのトマトの勉強会

chiken@js2.so-net.ne.jp

電話でもOK

☎ 03-3721-8046